



2024

<https://j-calc.live/>

2024 1.19(金) ~ 20(土)

東京コンファレンスセンター・品川

| 会長 | 伊藤 良明 (済生会横浜市東部病院)

石灰化病変にいかにも挑むか

How to challenge calcified lesion !

PROGRAM

ご挨拶



Japan Calcification Club 2024

会長 **伊藤 良明**

済生会横浜市東部病院

来る2024年1月19日(金)～20日(土)に東京コンファレンスセンター品川にて開催されますJcalc2024の会長に拝命されました済生会横浜市東部病院 伊藤良明です。

本会は今回で3回目に向かえることとなりますが、冠動脈石灰化病変治療へのPCI治療をライブデモンストレーションや座学、ハンズオン等で学び習得できる会としてコロナ渦直前に発足しコロナ渦の中開催しつつ発展してきた会であります。

2023年5月にコロナ感染症が第5類感染症に移行し、とりあえずは数年続いたコロナパンデミックは世界的に収束に向かいつつあります。そしてそれに伴い徐々に学会やライブデモンストレーションも対面で開催されるようになりつつあります。

そこでJcalc2024も東京品川で対面での開催を予定しております。

PCIはDESが登場し飛躍的にその成績が向上したことで、それまで存在していたPCIの問題点が次々と解消されたかに思いました。

しかしながらDESの時代となっても生じてきたいくつかの問題点は'石灰化病変'に起因していることが多いことがわかってきました。

Open vesselであってもCTOであっても治療の成績を妨げる要素に必ず'石灰化'が問題として立ちはだかります。もちろんPCI合併症の多くも'石灰化'病変で生じ得ます。

そこで今回の会のテーマは"石灰化病変にいかにかに挑むか"といたしました。

我々インターベンション術者が常時出くわす大きな難関'石灰化'にベテランはどう挑んできて、どう挑んでいくのか?これから挑む術者はどう挑めばいいのか?そのあたりをライブデモンストレーションやテーマを絞った座学などで徹底討論できればと考えております。

前回の大阪でのJcalc2022は関西の先生が多く参加され、やや関東の先生の参加は少なかったように記憶しております。今回は関東の先生(もちろん全国からの先生方の参加をお待ちしておりますが)にも多く参加いただき盛会になるようfacultyメンバーなど調整しているところがあります。またライブデモンストレーションは済生会横浜市東部病院ならではの付度のない日常遭遇する超Complex calcified lesionを集めたいと考えておりますのでその点も是非ご期待ください。

役員・ファカルティーリスト

代表理事 柴田 剛徳 | 宮崎市郡医師会病院

理事 足利 貴志 | 武蔵野赤十字病院
伊藤 良明 | 済生会横浜市東部病院
坂倉 建一 | 自治医科大学附属さいたま医療センター
中村 茂 | 京都桂病院
中澤 学 | 近畿大学

ファカルティー 五十嵐宣明 | 神戸赤十字病院
稲垣 裕 | 草加市立病院
岩城 卓 | 横浜栄共済病院
岩間 眞 | 岐阜県総合医療センター
及川 裕二 | 心臓血管研究所付属病院
大塚 文之 | 国立循環器病研究センター
近江 晃樹 | 日本海総合病院
岡村 篤徳 | 桜橋渡辺病院
小川 崇之 | 東京慈恵会医科大学
奥津 匡暁 | 新東京病院
景山 倫也 | 那須赤十字病院
加藤 大雅 | 福井県立病院 脳心臓血管センター
北川 勝英 | 心臓血管センター金沢循環器病院
木下 順久 | 豊橋ハートセンター
栗山 根廣 | 宮崎市郡医師会病院 心臓病センター
児玉 隆秀 | 虎の門病院 循環器センター
小林 智子 | 京都桂病院 心臓血管センター
小林 範弘 | 済生会横浜市東部病院
小堀 裕一 | 戸田中央総合病院
櫻井 将之 | おおたかの森病院
柴田 浩遵 | 阪和記念病院
下地顕一郎 | 済生会宇都宮病院
陣内 博行 | 自治医科大学附属さいたま医療センター
鈴木 頼快 | 名古屋ハートセンター
外海 洋平 | 大阪大学
田中 穰 | 湘南鎌倉総合病院
辻田 裕昭 | 昭和大学
津田 卓眞 | 名古屋掖済会病院

ファカルティ	土井 正行 香川県立中央病院
	道明 武範 小倉記念病院
	鳥居 翔 東海大学
	沼澤 洋平 足利赤十字病院 心臓血管病センター
	濱寄 裕司 おおたかの森病院
	菱刈 景一 横須賀共済病院
	兵庫 匡幸 京都第一赤十字病院
	福原 怜 兵庫県立尼崎総合医療センター
	藤井 健一 関西医科大学
	船津 篤史 京都桂病院 心臓血管センター
	保坂 文駿 岡村記念病院
	細川 哲 日本鋼管病院
	本江 純子 菊名記念病院循環器センター
	松浦 広英 福岡赤十字病院
	松岡 俊三 宇治徳洲会病院
	松尾 浩志 八尾徳洲会総合病院
	水谷 一輝 近畿大学病院
	南 尚賢 北里大学病院
	武藤 光範 菊名記念病院
	村松 崇 藤田医科大学
	矢嶋 純二 心臓血管研究所付属病院
	山崎 誠治 札幌東徳洲会病院
	山脇 理弘 済生会横浜市東部病院

(五十音順)

参加者へのご案内

1. 参加方法

オンライン参加申込により発行されたマイページに表示されたQRコードを印刷してご持参ください。参加受付窓口にてご提示いただき、名札をお受け取りください。名札にはご自身でご所属、お名前をお書きください。

開設場所：5F ホワイエ

開設時間：1月19日（金）8：30～16：30

1月20日（土）8：30～16：00

※参加証明書は当日参加受付でお渡しする名札に綴られております。参加証明書はCVIT 専門医認定医制度資格更新単位の申請に必要となります。再発行いたしませんので、紛失しないようご注意ください。

2. プログラム集

プログラム集PDFは会期前にホームページに掲載します。印刷物としてはご提供いたしませんので、ご了承ください。

※セッションの演出上、今回は抄録を公開いたしません。

3. 日本心血管インターベンション治療学会専門医認定医制度資格更新単位

4単位取得していただけます。自己申告制です。参加証明書（所属先、氏名が記載）の提出が必要ですので、参加証明書は大切に保管してください。

※参加証明書は参加受付でお渡しする名札に綴られております。

※参加証明書は再発行いたしません。

4. ランチョンセミナー・コーヒブレイクセミナー

現地参加の場合も自由参加制です。直接会場にお越しください。

5. クローク

貴重品、壊れやすいもの、傘はお預かりできませんので、ご注意ください。

開設場所：東京コンファレンスセンター 3F

1月19日（金）8：30～19：00

1月20日（土）8：30～17：00

1日目【1月19日(金)】

第1会場 (大ホールA)	8:50 9:00	9:00 ~ 10:15	9:00 ~ 10:15	10:00	10:00 ~ 10:15	10:20 ~ 10:50	10:50 ~ 12:05	12:00	12:15 ~ 13:05	13:00	13:15 ~ 14:40	14:00	14:00	14:30 ~ 15:15	15:00	15:20 ~ 15:50	15:50 ~ 17:05	17:00	17:20 ~ 18:00	19:00
	開会式	ライブ1 共催：日本メドトロニック株式会社 / Shockwave Medical Japan株式会社	ライブ2 共催：テルモ株式会社	ライブ3 共催：株式会社カネカメディックス	ライブ4 共催：ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	ライブ5 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ6 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ7 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ8 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ9 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ10 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ11 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ12 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ13 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ14 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ15 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ16 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ17 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ18 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ19 共催：アポットメディカルジャパン合同会社
第2会場 (大ホールB)	9:00 ~ 10:15	10:20 ~ 10:50	10:50 ~ 12:05	12:00	12:15 ~ 13:05	13:00	13:15 ~ 14:40	14:00	14:30 ~ 15:15	15:00	15:20 ~ 15:50	15:50 ~ 17:05	17:00	17:20 ~ 18:00	19:00					
	石灰化病変を伴うCHIP症例をどう治療するか	エクスパートに聞いてみよう	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー
ポスター会場	ポスター発表																			
ハンズオン会場	OASハンズオンセミナー ※入退場自由性(13:15 ~ 14:45以外) 共催：大塚メディカルデバイス株式会社																			

2日目【1月20日(土)】

第1会場 (大ホールA)	9:00	9:00 ~ 10:15	10:20 ~ 10:50	10:50 ~ 12:05	12:00	12:15 ~ 13:05	13:00	13:15 ~ 14:40	14:00	14:30 ~ 15:15	15:00	15:20 ~ 15:50	15:50 ~ 17:05	17:00	17:20 ~ 18:00	19:00				
	ライブ5 共催：ニプロ株式会社	ライブ6 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ7 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ8 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ9 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ10 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ11 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ12 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ13 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ14 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ15 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ16 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ17 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ18 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ19 共催：アポットメディカルジャパン合同会社	ライブ20 共催：アポットメディカルジャパン合同会社				
第2会場 (大ホールB)	9:00 ~ 10:15	10:20 ~ 10:50	10:50 ~ 12:05	12:00	12:15 ~ 13:05	13:00	13:15 ~ 14:40	14:00	14:30 ~ 15:15	15:00	15:20 ~ 15:50	15:50 ~ 17:05	17:00	17:20 ~ 18:00	19:00					
	石灰化病変をイメージングで評価し治療に生かす	石灰化治療における合併症を克服する	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演	特別講演					
ハンズオン会場	Basic Course 初心者向け 共催：Japan Calcification Club / ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社																			
ハンズオン会場	Advance Course 中級～上級者向け 共催：Japan Calcification Club / ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社																			

プログラム

Program



Japan Calcification Club

第1会場

1日目：2024.1.19 (Fri)

🕒 9:00 ~ 10:15

ライブ1

共催：日本メドトロニック株式会社
Shockwave Medical Japan 株式会社座長：坂倉 建一（自治医科大学附属さいたま医療センター）
保坂 文駿（岡村記念病院）

オペレーター：中村 茂（京都桂病院）

コメンテーター：兵庫 匡幸（京都第一赤十字病院）
大塚 文之（国立循環器病研究センター）
細川 哲（日本鋼管病院）
村松 崇（藤田医科大学病院）

🕒 10:20 ~ 10:50

コーヒーズブレイクセミナー1

石灰化病変の治療戦略、並びに Ultimaster Nagomi ステンツのラディアルフォースの検討

共催：テルモ株式会社

座長：菅野 晃靖（横浜市立大学附属 市民総合医療センター）

演者：

石灰化大血管へのDES治療～ Ultimaster Nagomi の有用性～
岩淵 成志（琉球大学病院）

🕒 10:50 ~ 12:05

ライブ 2

共催：テルモ株式会社

座長： 福原 怜 (兵庫県立尼崎総合医療センター)
小堀 裕一 (戸田中央病院)

オペレーター： 中澤 学 (近畿大学病院)

ミニレクチャー：

石灰化病変に対する OFDI guided PCI

前島 信彦 (藤沢市民病院)

コメンテーター： 水谷 一輝 (近畿大学病院)
津田 卓真 (名古屋掖済会病院)
船津 篤史 (京都桂病院)
山崎 誠治 (札幌東徳洲会病院)

🕒 12:15 ~ 13:05

ランチョンセミナー 1

How and Why do we do
Volume Reduction and make Cracking?
～ ROTA-CUT Strategy ～

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

座長： 中村 茂 (京都桂病院)

演者：

DIRO study から見た device による calcium volume reduction の差異に迫る

岡本 直高 (大阪労災病院)

石灰化病変における『適切な Plaque Modification』とは？

木下 順久 (豊橋ハートセンター)

🕒 13:50 ~ 15:15

ライブ3

共催：株式会社カネカメディックス

座長： 中村 茂（京都桂病院）
沼澤 洋平（足利赤十字病院）

オペレーター： 柴田 剛徳（宮崎市郡医師会病院）

ミニレクチャー：

IVL+BioFreedom Ultra™ 8ヶ月後のOCT所見からわかること

山崎 誠治（札幌東徳洲会病院）

コメンテーター： 奥津 匡暁（新東京病院）
南 尚賢（北里大学病院）
五十嵐宣明（神戸赤十字病院）
松尾 浩志（八尾徳洲会総合病院）

🕒 15:20 ~ 15:50

コーヒーブレイクセミナー3

Are you using the right Tools?

～ MEGATRON™ : Purpose built for Large Proximal Vessels ～

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

座長： 上妻 謙（帝京大学医学部附属病院）

演者：

Large Calcified Lesion に対する DES 治療 ～ MEGATRON™ は有用か？～

岩淵 成志（琉球大学病院）

実症例から見た MEGATRON™ の可能性

田中 穰（湘南鎌倉総合病院）

🕒 15:50 ~ 17:05

ライブ4

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

座長： 小林 智子 (京都桂病院)
矢嶋 純二 (心臓血管研究所付属病院)

オペレーター： 足利 貴志 (武蔵野赤十字病院)

ミニレクチャー：

AVVIGO™+

「ALA™ - Automated Lesion Assessment - 」の可能性

小林 範弘 (済生会横浜市東部病院)

コメンテーター： 景山 倫也 (那須赤十字病院)

岩間 眞 (岐阜県総合医療センター)

菱刈 景一 (横須賀共済病院)

辻田 裕昭 (昭和大学)

第2会場

1日目：2024.1.19 (Fri)

🕒 9:00 ~ 10:15

石灰化病変を伴うCHIP症例をどう治療するか

座長：柴田 剛徳（宮崎市郡医師会病院）
木下 順久（豊橋ハートセンター）

演者：近江 晃樹（日本海病院）
田中 穰（湘南鎌倉総合病院）
加藤 大雅（福井県立病院）
道明 武範（小倉記念病院）

コメンテーター：児玉 隆秀（虎ノ門病院）
岩間 眞（岐阜県立総合医療センター）
福原 怜（兵庫県立尼崎病院）
土井 正行（香川県立中央病院）

🕒 10:20 ~ 10:50

コーヒースタイルセミナー2

共催：日本メドトロニック株式会社

座長：松尾 浩志（八尾徳洲会総合病院）

演者：

石灰化病変におけるNew standard ～最適な Lesion preparation とは？～

南 尚賢（北里大学病院）

🕒 10:50 ~ 12:05

エキスパートに聞いてみよう

誰しものが必ず経験する治療上の悩み、迷い、失敗など
この機会にエキスパートに聞いてみよう

座長： 伊藤 良明 (済生会横浜市東部病院)
矢嶋 純二 (心臓血管研究所付属病院)

エキスパートコメンテーター：

松尾 浩志 (八尾徳洲会総合病院)
沼澤 洋平 (足利赤十字病院)
小林 智子 (京都桂病院)

演者：

E-1 前方高位起始の右冠動脈入口部石灰化病変に、Stent-lessで終われなかった症例

田畑 達也、阿部 昌巳、川田 健太郎、横田 尚子、名護 元志、
中田 円仁、知念 敏也、上原 裕規
(浦添総合病院 循環器内科)

E-2 高度石灰化によるステント拡張不良に対して造影剤使用下レーザーが有効だった一例

河野 仁洋、兵頭 真、道明 武範、白井 伸一、安藤 献児
(小倉記念病院循環器内科)

E-3 1000 μ m以上の偏心性高度石灰化に対してIVLを使用した、stent recoilとなった一例

酒井 陸郎、小崎 遼太、中澤 幹、田中 秀彰、大石 庸介、
小倉 邦弘、正木 亮多、近藤 誠太、辻田 裕昭、新家 俊郎
(昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門)

E-4 OASで血管損傷をきたし残存石灰化病変の治療方針に苦慮したNodular Calcificationの一例

小倉 邦弘、中澤 幹、酒井 陸郎、田中 秀彰、正木 亮多、
大石 庸介、小崎 遼太、近藤 誠太、辻田 裕昭、新家 俊郎
(昭和大学 医学部 内科学講座 循環器内科学部門)

🕒 12:15 ~ 13:05

ランチョンセミナー2

The FIRST Year Review ~ IVLの臨床価値と「これから」について語る~

共催：Shockwave Medical Japan 株式会社

座 長： 伊藤 良明 (済生会横浜市東部病院)

演 者：

Review from Pathological Viewpoint ~病理から見たIVLの効果と展望~

鳥居 翔 (東海大学医学部附属病院)

Review from Real World Cases ~ IVLの治療効果とその可能性~

村松 崇 (藤田医科大学病院)

🕒 13:50 ~ 15:15

石灰化病変にScoring deviceで挑む

座 長： 福原 怜 (兵庫県立尼崎総合医療センター)

道明 武範 (小倉記念病院)

演 者：

石灰化病変におけるScoring deviceの適応

武藤 光範 (菊名記念病院)

石灰化病変におけるNSE Apertaの使用経験

松岡 俊三 (宇治徳洲会病院)

石灰化病変におけるScoreflex TRIOの使用経験

岩間 眞 (岐阜県総合医療センター)

石灰化病変におけるWolverineの使用経験

田中 穰 (湘南鎌倉総合病院)

コメンテーター： 児玉 隆秀 (虎ノ門病院)

櫻井 将之 (おおたかの森病院)

山脇 理弘 (済生会横浜市東部病院)

🕒 15:20 ~ 15:50

コーヒーブレイクセミナー4

scoreflex®
TRIO
Balloon Dilatation Catheter

共催：オーバスネイチメディカル株式会社

座 長： 稲垣 裕 (草加市立病院)

演 者：

ScoreflexTRIOの有用性～ ユーティリティバルーン、ScoreflexTRIO !! ～

辻田 裕昭 (昭和大学病院)

🕒 15:50 ~ 17:05

石灰化にロータブレードで挑む

座 長： 坂倉 建一 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

濱寄 裕司 (おおたかの森病院)

演 者：

IVUSを使っでのロータブレード

武藤 光範 (菊名記念病院)

OCT/OFDIを使っでのロータブレード

柴田 浩遵 (阪和記念病院)

Calcified Noduleにロータブレードで挑む

陣内 博行 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

Shockwave時代のロータブレードの役割

木下 順久 (豊橋ハートセンター)

コメンテーター： 加藤 大雅 (福井県立病院)

松浦 広英 (福岡赤十字病院)

松尾 浩志 (八尾徳洲会総合病院)

岩城 卓 (横浜栄共済病院)

ポスター会場

1日目：2024.1.19 (Fri)

13:10 ~ 14:40

ポスター発表

座長： 鈴木 頼快 (名古屋ハートセンター循環器内科)
小堀 裕一 (戸田中央総合病院)

演者：

P1-1 異なる枝からのIVUS観察をすることで安全にdebulkingすることができた左回旋枝の偏在性石灰化病変の一例

須藤 究、岡村 篤徳、岩本 睦、渡邊 哲史、山崎 慶太、
山崎 智弘、住吉 晃典、田中 康太、川平 正継、渡辺 平太郎
(桜橋渡辺病院 心臓血管センター)

P1-2 Wire biasが不良な石灰化結節に対し方向性冠動脈粥腫切除術が奏功した2例

松村 英斉、下地 顕一郎、横田 裕之、森 健支、八島 史明、
古瀬 領人、西田 裕明、岩堀 浩也、吉島 信宏、佐藤 允俊
(済生会宇都宮病院)

P1-3 放射線治療既往を有する高度石灰化3枝病変に対しIVLを使用し血行再建に成功した1例

栗本 真吾、岸 宏一
(徳島赤十字病院 循環器内科)

P1-4 重症虚血性心筋症に対してShockwave®による治療を行い良好な転機を得た一例

小田中 勇樹、照井 麻央、大方 信一郎、三澤 透、宮崎 亮一、
金子 雅一、李 哲民、永田 恭敏、野里 寿史、足利 貴志
(武蔵野赤十字病院 循環器内科)

P1-5 非ST上昇型急性心筋梗塞患者の高度石灰化病変に対してRotational Atherectomyを用いてPCIを施行した1例

羽鳥 将史、坂倉 建一、山本 慶、谷口 陽介、陣内 博行、
藤田 英雄
(自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科)

P1-6 Calcified noduleを伴うステント内再狭窄に対し選択的debulkingが有効であった症例

今本 量允、福原 怜、今井 逸雄、谷口 良司、当麻 正直、
宮本 忠司、佐藤 幸人
(兵庫県立尼崎総合医療センター)

P1-7 高度石灰化病変に対してorbital/rotational atherectomy後のintravascular lithotripsy併用が奏功した2症例

横井 宏和、百瀬 大貴、山中 宏高、影山 輝、花房 克行、
太田 悠太郎、山崎 真也、伏村 洋平、柳内 隆、牛丸 俊平
(洛和会音羽病院 心臓内科)

P1-8 LMT高度石灰化病変に対してOAS +DCBで治療し得た1例

三澤 透¹⁾、足利 貴志¹⁾、野里 寿史¹⁾、永田 泰敏¹⁾、李 哲民¹⁾、
金子 雅一¹⁾、宮崎 亮一¹⁾、米津 大志²⁾、笹野 哲郎²⁾
(武蔵野赤十字病院循環器内科¹⁾、東京医科歯科大学循環制御内科学²⁾)

P1-9 Wire biasを意識し工夫することで、効果的にcalcified noduleが切削可能であった一例

飛澤 利之、井門 耀佑、片山 和規、印鑰 雅史、岸上 直広、
井垣 勇祐
(日本赤十字社旭川赤十字病院 循環器内科)

P1-10 Rotational atherectomyの継続が困難であった石灰化病変の一例

佐藤 大介、田中 穰、宍戸 晃基、山口 昌志、山下 享芳、
飛田 一樹、松本 崇、山中 太、齋藤 滋
(湘南鎌倉総合病院 循環器科)

P1-11 低心機能・大動脈弁狭窄症を合併した石灰化病変に対してIVLにて治療を行なった一例

宍戸 晃基、田中 穰、玉城 優介、内田 修平、山口 昌志、
森山 典晃、飛田 一樹、山中 太、村上 正人、齋藤 滋
(湘南鎌倉総合病院 循環器科)

P2-1 分岐部石灰化病変にカッティングバルーンによる拡張で側枝閉塞をきたした1例

小原 孝仁、蔭山 徳人、宮本 亮太、藤本 裕太、前川 裕子、
藤永 裕之
(徳島県立三好病院)

P2-2 左主幹部分岐病変に対して特徴の異なるDebulking Deviceの併用が奏功した一例

松田 英之、福原 玲、谷口 良司、当麻 正直、宮本 忠司、
佐藤 幸人
(兵庫県立尼崎総合医療センター)

P2-3 右冠動脈入口部の石灰化病変に対しDiamondbackで切削し、上腸間膜動脈塞栓を来した1例

鈴木 亮、岸 宏一
(徳島赤十字病院 循環器内科)

P2-4 血液透析患者の右冠動脈石灰化病変に対してデバイスの持ち込みに難渋した一例

田原 奈津子、五十嵐 宣明、荒木 一貴、矢富 敦亮、横田 駿、
末廣 英也、政野 智也、村田 武臣、土井 智文

(神戸赤十字病院)

P2-5 高度石灰化を伴うISR症例に対しIntravascular Lithotripsyを用いてPCIを行い良好な拡張を得た2症例

岩堀 浩也、下地 顕一郎、渡邊 桂子、松村 英斉、吉島 信宏、
古瀬 領人、西田 裕明、八島 史明、森 健支、横田 裕之、
上野 耕嗣

(済生会宇都宮病院 循環器内科)

P2-6 IVL施行後に対角枝の血流が悪化しベイルアウトした一例

田代 詳、石黒 久晶、浅井 徹、谷口 俊雄、杉浦 剛志、
梅本 紀夫、澤村 昭典、梶浦 宏紀、志水 清和

(一宮市立市民病院)

P2-7 Rotablator施行後にガイドワイヤーが石灰化の裏側に回り込み、真腔の選択に難重した1例

吉野 智博、柚木 佳、河内 大、今村 繭子、山田 隆史、
藤本 竜平、山中 俊明、井田 潤、岡 岳文

(津山中央病院 循環器内科)

P2-8 回旋枝入口部の石灰化を伴うCTO病変に対しRotablatorを施行した一例

大田 聡一郎、五十嵐 宣明、矢富 敦亮、横田 駿、末廣 英也、
田原 奈津子、佐藤 淳哉、政野 智也、村田 武臣、土井 智文

(日本赤十字社 神戸赤十字病院 循環器内科)

P2-9 冠動脈バイパス術後に狭心症を発症しRAとDCBで治療を行なった一例

荒木 一貴、田原 奈津子、五十嵐 宣明、矢富 敦亮、横田 駿、
末廣 英也、政野 智也、村田 武臣、土井 智文

(神戸赤十字病院)

P2-10 高度石灰化病変に対してRotablator使用後、2期的にIVLを施行しballoon ruptureをきたした1例

城戸 信輔、川村 豪、日浅 豪、岡山 英樹

(愛媛県立中央病院 循環器病センター)

P2-11 高度石灰化病変冠動脈病変に対しIVLシステムが著効した一例

山口 雄大¹⁾、菱刈 景一¹⁾、疋田 浩之¹⁾、高橋 淳¹⁾、米津 太志²⁾、
笹野 哲郎²⁾

(横須賀共済病院循環器内科¹⁾、東京医科歯科大学循環器内科²⁾)

ハンズオンセミナー会場

1 日目 : 2024.1.19 (Fri)

🕒 10 : 00 ~ 16 : 00

OASハンズオンセミナー

共催 : 大塚メディカルデバイス株式会社

※入退場自由制 (13 : 15 ~ 14 : 45以外)

※講師によるレクチャーの時間以外は、大塚メディカルデバイス株式会社社内プロクターが対応致しますので、ご都合のつく時間帯に会場にお立ち寄りください。

実際の臨床を想定し、RCA、LAD、LCX石灰化疑似病変を用いてDiamondback360のセットアップ、基本操作、手技のトレーニングを行います。

Diamondback360のExpert医師の講師をお招きし、HEARTROIDを活用したハンズオンセッションとなります。

🕒 13 : 15 ~ 14 : 45

**OASハンズオンセミナー
(2テーブル各4名、計8名)**

共催 : 大塚メディカルデバイス株式会社

実際の臨床を想定し、RCA、LAD、LCX石灰化疑似病変を用いてDiamondback360のセットアップ、基本操作、手技のトレーニングを行います。

- 講師 : 越田 亮司 (公益財団法人 星総合病院)

第1会場

2日目：2024.1.20 (Sat)

🕒 9:00 ~ 10:15

ライブ5

共催：ニプロ株式会社

座長： 及川 裕二（心臓血管研究所）
小川 崇之（東京慈恵会医科大学）

オペレーター： 坂倉 建一（自治医科大学附属さいたま医療センター）

ミニレクチャー：

石灰化病変に対する Aperta NSE® の有用性について

藤田 真也（浜松医療センター）

コメンテーター： 近江 晃樹（日本海総合病院）
武藤 光範（菊名記念病院）
外海 洋平（大阪大学大学院医学系研究科）
稲垣 裕（草加市立病院）

🕒 10:20 ~ 10:50

コーヒースタンドセミナー5

Complex PCIにおける
Stent Polymer 耐久性の検証

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

座長： 小川 崇之（東京慈恵会医科大学附属病院）

演者：

Complex PCIにおける Stent Polymer 耐久性の検証

沼澤 洋平（足利赤十字病院）

🕒 10:50 ~ 12:05

ライブ6

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

座長： 本江 純子（菊名記念病院循環器センター）
下地 顕一郎（済生会宇都宮病院）

オペレーター： 伊藤 良明（済生会横浜市東部病院）

ミニレクチャー：

OCTで石灰化病変をどう攻略するか -IVL/Atherectomyの選択について-

江守 裕紀（宮崎市郡医師会宮崎市郡医師会病院）

コメンテーター： 松浦 広英（福岡赤十字病院 循環器内科）

加藤 大雅（福井県立病院）

柴田 浩遵（阪和記念病院）

北川 勝英（金沢循環器病院）

🕒 12:15 ~ 13:05

ランチョンセミナー3

Japanese experience of challenging calcified lesion
with SeQuent[®] Please NEO

共催：ニプロ株式会社

座長： 中村 茂（京都桂病院）

演者：

高度石灰化病変のライフタイムマネージメント

陣内 博行（自治医科大学附属さいたま医療センター）

Broadening the possibility of Aperta NSE[®] followed by SeQuent[®] Please NEO for calcified lesion

足利 貴志（武蔵野赤十字病院）

🕒 13:20 ~ 13:50

コーヒーブレイクセミナー7 EluNIR 薬剤溶出ステント

共催：ディーブイエックス株式会社

座 長： 柴田 剛徳 (宮崎市郡医師会病院)

演 者：

EluNIR 薬剤溶出ステントの概要

山崎 誠治 (札幌東徳洲会病院)

EluNIR 薬剤溶出ステントの臨床症例

山口 昌志 (湘南鎌倉総合病院)

🕒 13:50 ~ 15:05

石灰化にIVLで挑む

座 長： 中村 茂 (京都桂病院)

小川 崇之 (慈恵医大)

演 者：

IVLの原理

田中 穰 (湘南鎌倉総合病院)

Concentric lesionに対する効果

鳥居 翔 (東海大学)

Eccentric lesion に対する効果

山崎 誠治 (札幌東徳洲会病院循環器内科)

通過困難病変での対処方法

木下 順久 (豊橋ハートセンター)

IVLの特殊利用 (ワイヤーをバルーンの外に置く、CTO入り口におく)

栗山 根廣 (宮崎郡医師会病院)

🕒 15:10 ~ 16:10

特別講演**新テクノロジーを使った、OCT-based石灰化治療の新境地**共催：アボットメディカルジャパン合同会社
Shockwave Medical Japan 株式会社

座 長： 齋藤 滋（沖縄徳洲会湘南鎌倉総合病院）

演 者：

OCTを活用して石灰化病変を克服する！

小出 正洋（岡本病院(財団)京都岡本記念病院）

OCT x IVL 石灰化治療戦略の新たな可能性

南 尚賢（北里大学病院）

第2会場

2日目：2024.1.20 (Sat)

🕒 9:00 ~ 10:15

石灰化病変をイメージングで評価し治療に生かす

座長： 中澤 学 (近畿大学医学部循環器内科)
本江 純子 (菊名記念病院循環器センター)

演者：

石灰化の成り立ち 病理からの視点

鳥居 翔 (東海大学)

IVUSで石灰化病変をどのように評価すべきか

沼澤 洋平 (足利赤十字病院)

イメージングでワイヤーバイアスを読みきる

藤井 健 (関西医科大学)

imagingを活かした石灰化の治療戦略

北川 勝英 (心臓血管センター金沢循環器病院)

🕒 10:20 ~ 10:50

コーヒースタイルセミナー6

若手術者の為のデバルキング育成方法と習得

共催：大塚メディカルデバイス株式会社

座長： 小林 智子 (京都桂病院)

演者：

当院における若手医師のデバルキング手技育成方法

越田 亮司 (星総合病院)

デバルキング手技習得の心構え (or Tips) と現在地

佐藤勇太郎 (星総合病院)

🕒 10:50 ~ 12:05

石灰化にダイヤモンドバックで挑む OASを有効、安全に行う

座長： 足利 貴志 (武蔵野赤十字病院)
木下 順久 (豊橋ハートセンター)

演者：

私が考えるダイヤモンドバック治療の優位性と問題点

小林 智子 (京都桂病院)
小林 範弘 (済生会横浜市東部病院)
栗山 根廣 (宮崎市郡医師会病院 心臓病センター)
道明 武範 (小倉記念病院)

🕒 12:15 ~ 13:05

ランチョンセミナー4 Calcified lesion Strategy using Azurion

共催：エア・ウォーター・リンク株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン

座長： 柴田 剛徳 (宮崎市郡医師会病院)

演者：

石灰化病変治療に最適なシステムとは？

児玉 隆秀 (虎の門病院)

Azurionで視る、石灰化病変

船津 篤史 (京都桂病院)

🕒 13:20 ~ 13:50

コーヒーブレイクセミナー 8

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

座 長： 宮澤 亮義 (医療法人社団幸正会 岩槻南病院)

演 者：

ECG Syncの有用性

下地顕一郎 (済生会宇都宮病院)

🕒 13:50 ~ 15:05

石灰化治療における合併症を克服する
Slow flow/Severe dissection (hematoma) /perforation/Shock

座 長： 伊藤 良明 (済生会横浜市東部病院)

及川 裕二 (心臓血管研究所)

演 者：

Deblking device 使用時における Slow flow/No reflow を克服する

土井 正行 (香川県立中央病院)

Deblking device の Stuck を克服する

児玉 隆秀 (虎ノ門病院)

Deblking device の Severe dissection/hematoma を克服する

櫻井 将之 (おおたかの森病院)

Deblking device の perforation を克服する

小林 智子 (京都桂病院)

コメンテーター： 岡村 篤徳 (桜橋渡辺病院)

矢嶋 純二 (心臓血管研究所附属病院)

15:10 ~ 16:10

優秀演題

座長： 田中 穰 (湘南鎌倉総合病院)
 栗山 根廣 (宮崎市郡医師会病院 心臓病センター)

審査員： 景山 倫也 (那須赤十字病院)
 武藤 光範 (菊名記念病院)
 保坂 文駿 (岡村記念病院)
 小堀 裕一 (戸田中央病院)

演者：

Y-1 **Calcified nodule/Calcified protrusionが混在する右冠動脈のSTEMI症例に対する治療戦略で悩ましかった1例.**

江守 裕紀、栗山 根廣、柴田 剛徳
 (宮崎市郡医師会病院)

Y-2 **Cutting balloonのblade損傷の2例と体外実験を踏まえた適正使用**

河内 大、柚木 佳、吉野 智博、今村 繭子、山田 隆史、
 藤本 竜平、山中 俊明、井田 潤、岡 岳文
 (津山中央病院循環器内科)

Y-3 **当院で経験したROTA burrの離断症例**

山路 和伯、岡村 篤徳、岩本 睦、渡邊 哲史、山崎 慶太、
 山崎 智弘、住吉 晃典、田中 康太、須藤 究、川平 正継
 (桜橋渡辺病院 内科)

Y-4 **OASの挙動と特性について**

水野 飛鳥、津田 卓眞、阿部 七海、前田 宗一郎、鶴見 尚樹、
 小嶋 弘毅、伊藤 正則、青山 盛彦、谷村 大輔、加藤 俊昭
 (名古屋掖済会病院)

ハンズオンセミナー会場

2日目：2024.1.20 (Sat)

🕒 10:30 ~ 11:30

ハンズオンセミナー
Basic Course 初心者向け (定員4名)

共催：Japan Calcification Club / ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

石灰化疑似病変を用いてROTABLATOR™のセットアップ、基本操作トレーニングを行います。ROTABLATOR™のExpert医師の講師をお招きし、HEARTROIDを活用したハンズオンセッションとなります。

- ・ 講師： 松尾 浩志 (八尾徳洲会総合病院)

🕒 13:30 ~ 14:30

ハンズオンセミナー
Basic Course 初心者向け (定員4名)

共催：Japan Calcification Club / ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

石灰化疑似病変を用いてROTABLATOR™のセットアップ、基本操作トレーニングを行います。ROTABLATOR™のExpert医師の講師をお招きし、HEARTROIDを活用したハンズオンセッションとなります。

- ・ 講師： 北川 勝英 (金沢循環器病院)

🕒 15:30 ~ 16:30

ハンズオンセミナー
Advance Course 中級～上級者向け (定員15名/回)

共催：Japan Calcification Club / ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

病変別によるROTABLATOR™の使い分けや合併症などの症例提示を含めたAdvanceコースとなっており、座学でのセッションとなります。

- ・ 講師： 木下 順久 (豊橋ハートセンター)

謝辞

Japan Calcification Club (J-CalC) 2024 の開催にあたり、ご協力、ご支援いただきました。
厚く御礼申し上げます。

Japan Calcification Club (J-CalC) 2024

大会長 伊藤 良明

済生会横浜市東部病院

協賛企業一覧

朝日インテックJセールス株式会社

アボットメディカルジャパン合同会社

エア・ウォーター・リンク株式会社 / フィリップス

大塚メディカルデバイス株式会社

オーバスネイチメディカル株式会社

株式会社カネカメディックス

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

シーマン株式会社

シーメンスヘルスケア株式会社

Shockwave Medical Japan 株式会社

ディーブイエックス株式会社

テルモ株式会社

ニプロ株式会社

日本光電工業株式会社

日本メドトロニック株式会社

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

メリットメディカル・ジャパン株式会社

2024年1月12日現在

五十音順・敬称略

Vascular Intervention // **Coronary**
Covered Coronary Stent System

PK Papyrus

SOS

PK パピルス®

その一秒を削り出すファーストエイド



シングルStentデザイン



5F 適応



優れた通過性

PK Papyrus and proBIO are trademarks or registered trademarks of the BIOTRONIK Group of Companies.

販売名：PK パピルス カバードコロナリースtentシステム
一般的名称：冠動脈用ステントグラフト
医療機器承認番号：30200BZX00072000

©2020 BIOTRONIK AG - All rights reserved.
Specifications are subject to modification, revision and improvement.



医療の未来を、
オンリーワンの
技術で。

朝日インテック
オフィシャル パートナー
吉田 麻也 選手

販売元

 **ASAHI INTECC J-sales**

朝日インテックJセールス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南2-3-13 品川フロントビル5階

TEL:03-6433-3100 FAX:03-5715-4700

注文受付FAX:0570-000-675

www.asahi-inteccj.com



for Android



for iOS

ASAHI product information

製造販売業者

バイオトロンニックジャパン株式会社



BIOTRONIK
excellence for life



※テーブルはイメージです

さまざまな 検査・治療シーンに

臨床用ポリグラフ RMC-5000

RMC-5000は、
心臓カテーテル検査やアブレーション治療等における、
さまざまなシーンで検査・治療をサポートする臨床用ポリグラフです。
操作性の改善によりスタッフの負荷軽減に貢献します。
心臓カテーテル検査室、ハイブリッド手術室、頭腹部・血管造影室など、
ご使用の環境に合わせた構成および設置が可能です。



販売名：臨床用ポリグラフ RMC-5000

医療機器承認番号 22600BZX00399000 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

73AH-00108 広告管理番号：NKCOB010-230501

〈製造販売〉

日本光電

東京都新宿区西落合1-31-4
〒161-8560 ☎03(5996)8000

*カタログをご希望の方は当社までご請求ください。

<https://www.nihonkohden.co.jp/>